特集「マルチメディア,分散,協調とモバイルシステム」の編集にあたって

渡 辺 尚^{†1}

近年,インターネットや携帯電話はもちろんのこと,ゲーム機,情報家電,RFID,自動車内外ネットワーク等,ネットワークに関連した製品やそれを支える技術は我々の生活には不可欠なものとなっている.情報処理学会マルチメディア,分散,協調とモバイルシンポジウム(DICOMO)は,このようなネットワーク技術のさらなる高度化を目指して毎年開催されているものであり,2010 年は 7月7~9日の間岐阜県下呂温泉にて約 400名の参加者で開催された.本特集号は,この DICOMO2010シンポジウムと並行して企画された特集号であり,当該分野の研究を推進するとともに最新研究動向を社会に広く公開する目的を持っている.

本特集号は,DICOMO2010 シンポジウムで口頭発表される論文とは別に,一般からも論文を募集した:編集委員は,マルチメディア通信と分散処理研究会,グループウェアとネットワークサービス研究会,モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究会,コンピュータセキュリティ研究会,高度交通システム研究会,ユビキタスコンピューティングシステム研究会,インターネットと運用技術研究会,放送コンピューティング研究グループ,情報セキュリティ心理学とトラスト研究グループの各運営委員,論文誌編集委員を中心に構成した.

2010 年 1 月に募集を開始し,2010 年 5 月の締切までに 76 件の論文が投稿された.6 月 23 日に第 1 回編集委員会を開催し,担当委員割り当ておよび査読候補者の検討を行った.編集方針としては,査読にあたって論文の良い点を積極的に評価することとした.2010 年 9 月 6 日に第 2 回編集委員会を開催し,第 1 回採否判定を行った.その際には,条件付採録 37 件,不採録 38 件,著者取り下げ 1 件となった.その後,結果通知を早期にできるものはなるべく早く返す方針のもとに以降の判定会議を 3 回に分けて開催することとし,査読者全員が採録判定を行っているものに関してのみを対象として 2010 年 9 月 28 日に第 3 回編集委員会をメール審議で開催し,第 2 回採否判定を行った.その結果,採録 2 件を確定し,10 月の論文誌編集会議幹事会を経て著者に通知した.次いで第 4 回編集委員会を 10 月 26 日に開催し第 3 回採否判定を行った.採録 15 件,不採録 2 件,取り下げ 2 件を確定し,11 月の論文誌編集会議幹事会を経て著者に通知した.最後に第 5 回編集委員会を 11 月 26 日に開催し,採録 13 件,

†1 静岡大学

Shizuoka University

不採録 3 件を確定し,この結果計 76 件投稿中,採録 30 件,不採録 43 件,取り下げ 3 件となった.採 択率は,39.5%である.3 件の取り下げの中には,査読課程において,DICOMO シンポジウムでの推薦論文となったことが理由のもの 2 件が含まれている.また,時間の余裕ができた論文は 2 回目の照会を使うこともでき,採録レベルを引き上げたものと考えている.

採録された論文は,ハードウェア技術,ネットワーク技術,センサーネットワーク,セキュリティ,アプリケーション等,本分野の現在のホットトピックを網羅しており,また読者に満足いただける高いレベルの論文を収録することができたと考えている.残念ながら採択されなかった論文には,多くの興味深いものがあった.不採録の理由は,コンセプトは興味深いが,評価する方法が不明確,関連研究の調査が不十分であり位置付けが不明,得られた結果の有用性が不明,結果の考察が不十分等がある.特に,システム開発の論文も多く投稿されたが,新規性等の面で十分な評価を得られずに不採録になった論文が少なからずある.これらの論文は,より実用的な側面を重視する論文誌等に投稿されることを期待する.さらに,大量のデータを取り扱った論文等,従来ではあまり行われなかった研究もあった.また,人間を使った実験の難しさも感じた.採否が大きく分かれた問題論文も多くあり,そのつど編集委員の判断が求められた.

本特集号が,今後のネットワークに関連する技術発展に大きく寄与することを祈念している.最後に,査読委員ならびに編集委員には,多忙な中多大なご協力をいただいたことに感謝する.

「マルチメディア、分散、協調とモバイルシステム」特集号編集委員会

編集長渡辺 尚(静岡大学)

● 幹 事

清原良三(三菱電機),川原圭博(東京大学),寺島美昭(三菱電機)

編集委員(五十音順)

阿倍博信(三菱電機),新井イスマイル(立命館大学),石原丈士(東芝),今泉貴史(千葉大学), 上原 稔(東洋大学),梅津高朗(大阪大学),江木啓訓(東京農工大学),

越前 功(国立情報学研究所),大内一成(東芝),岡田謙一(慶応大学),岡田昌也(静岡大学),岡原弘典(三菱電機),小花貞夫(ATR),岸野泰恵(NTT),爰川知宏(NTT),

斉藤裕樹(東京電機大学),田頭茂明(九州大学),竹森敬祐(KDDI研究所),

土井裕介(東芝/東京大学),中村直毅(東北大学),野秋浩三(NTTドコモ),

長谷川輝之(KDDI研究所), 櫨山淳雄(東京学芸大学), 藤川真樹(ALSOK),

松尾俊彦 (NTT データ), 水野忠則 (静岡大学), 味八木崇 (東京大学), 宮崎邦彦 (日立),

山室雅司 (NTT), 横山和俊 (NTT データ), 義久智樹 (大阪大学)